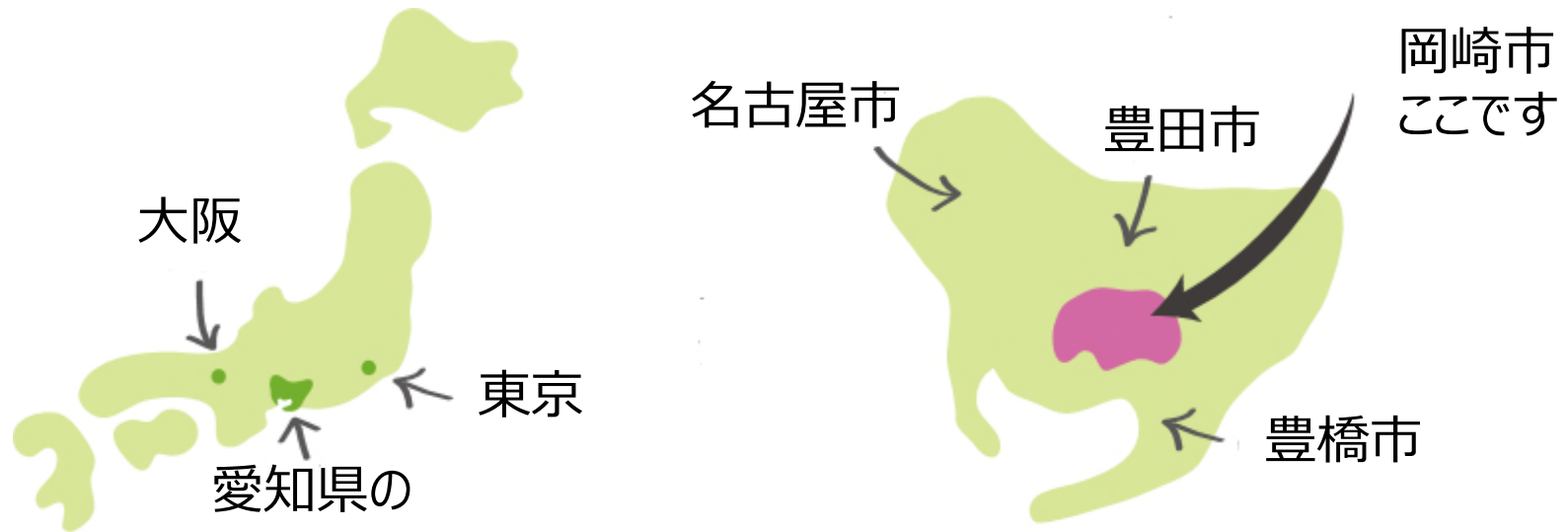


# 森林シューセキ！セミナー ～岡崎市の事例～



# 岡崎市の紹介

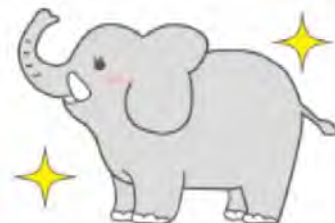


面積 38,720ha  
人口 385,355人 (令和4年1月1日現在)  
世帯数 166,377世帯 (令和4年1月1日現在)

徳川家康公  
生誕の地

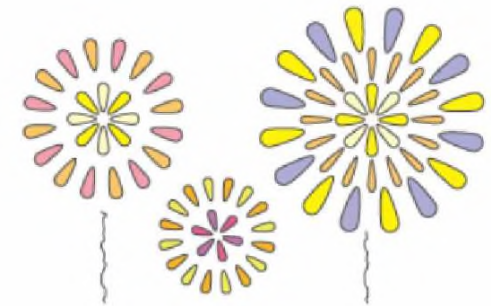


ハチ味噌が  
地元の味



全国で唯一！無料で  
象が見られる動物園

花火大会



# 岡崎市の森林



区域面積	森林面積			
	総	森林率 (%)	人工林	人工林率 (%)
38,720	23,033	59.5	13,291	57.7

# 岡崎市の森林

---



山本 源吉  
(1852~1931)

明治28年 山焼廃止

植林を推奨し、500haの村有林を整備

村有林100年の整備計画策定

- ・深き山ほど大切に、乱伐するなよ木を植えよ、下流水害防ぐよに
- ・安くおもって木を伐るな、祖先の苦勞を忘れずに、  
一本伐ったら七苗植うの金言を

# 岡崎市の森林

## 額田林業クラブ



会員数 53名

林業技術の普及、指導等、  
林業振興を推進

## 額田木の駅プロジェクト



登録者 111名

令和2年度 出荷量  
1,001t

# 岡崎市の実施体制

## ・岡崎市経済振興部森林課

課長 副課長

- ・整備係（係長、係員 4 名）
- ・森林企画係（係長、係員 3 名）
- ・林政係（係長、係員 4 名）

担当係



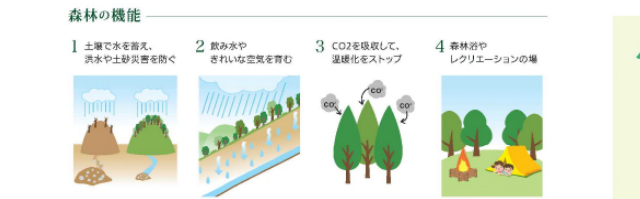
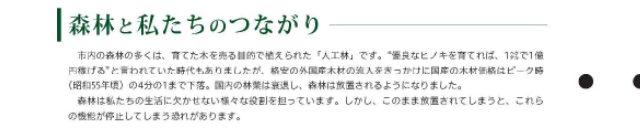
- ・森林経営管理制度
- ・境界確認測量
- ・森林整備補助金交付
- ・愛知県実施事業とりまとめ
- ・伐採届受付 等



森林課がある「こもれびかん」

# 森林経営管理制度の周知

## 市発行の広報紙へ特集記事を掲載 (R 1年8月号)



# 森林経営管理制度の周知

市内の森林が多い地域で合計 5 回説明会を開催

(R 1 年 9 月～1 0 月)



説明会の様子



# 森林経営管理制度の流れ

① 候補地となる森林の選定 (R1)

② 境界確認測量 (R1)  
意向調査 (R2.2~R2.3)

①で候補地と設定した森林で②から⑤を繰り返すよ

③ 経営管理権集積計画の策定 (R2.8.13)  
(所有者から市町村への委託)

④ 経営管理実施権配分計画の策定 (R2.11.10)  
(市町村から事業者への再委託)

⑤ 施業の実施 (R3~)



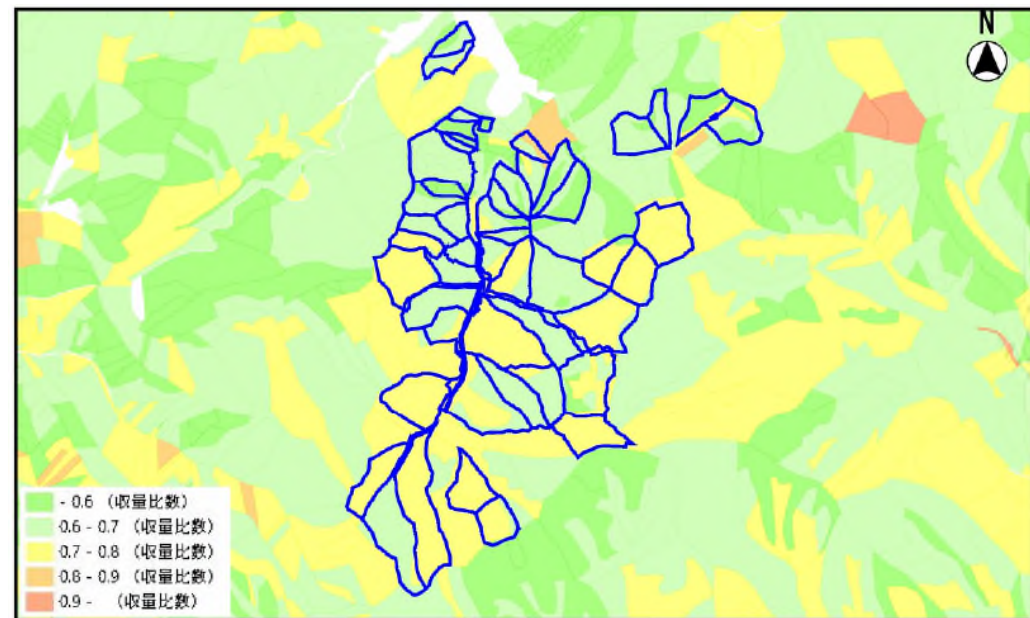
森ずきんちゃん

# 対象森林の設定

- 市独自で航空写真を活用した森林資源解析を実施
  - ➡ 収量比数等により密度分布図を作成し、高密度林分を抽出
- 施業履歴の有無、森林経営計画（区域計画）の要件である30ha以上のまとまった箇所を判断材料に対象地区を設定



- 対象地区を15箇所設定
- 林分調査（形状比や林分状況等）から優先度を決定

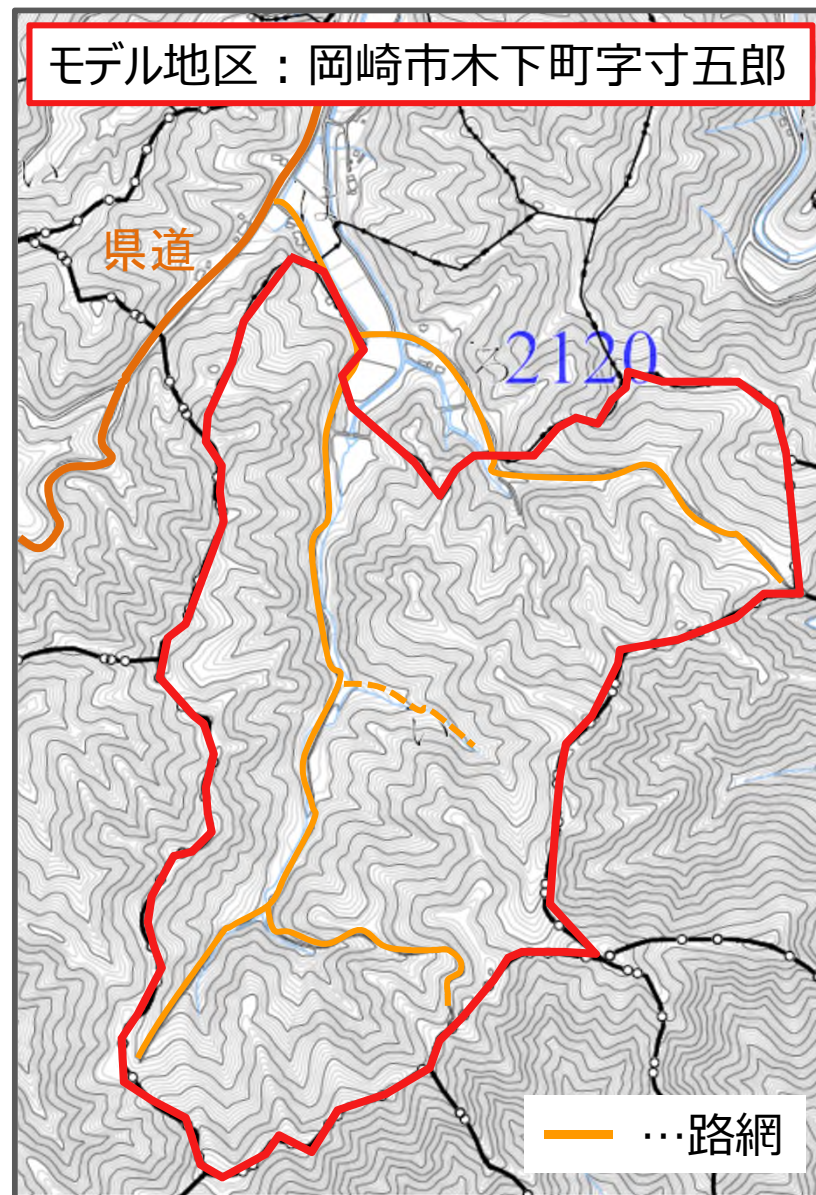


密度分布図

# 対象森林の設定：モデル地区

- 1箇所を**モデル地区**として設定

➡ 比較的林内路網が整備されており事業者への再委託が見込める地区を選定



# 境界確認測量

- ・地元説明会 → 境界確認測量 (R1委託)



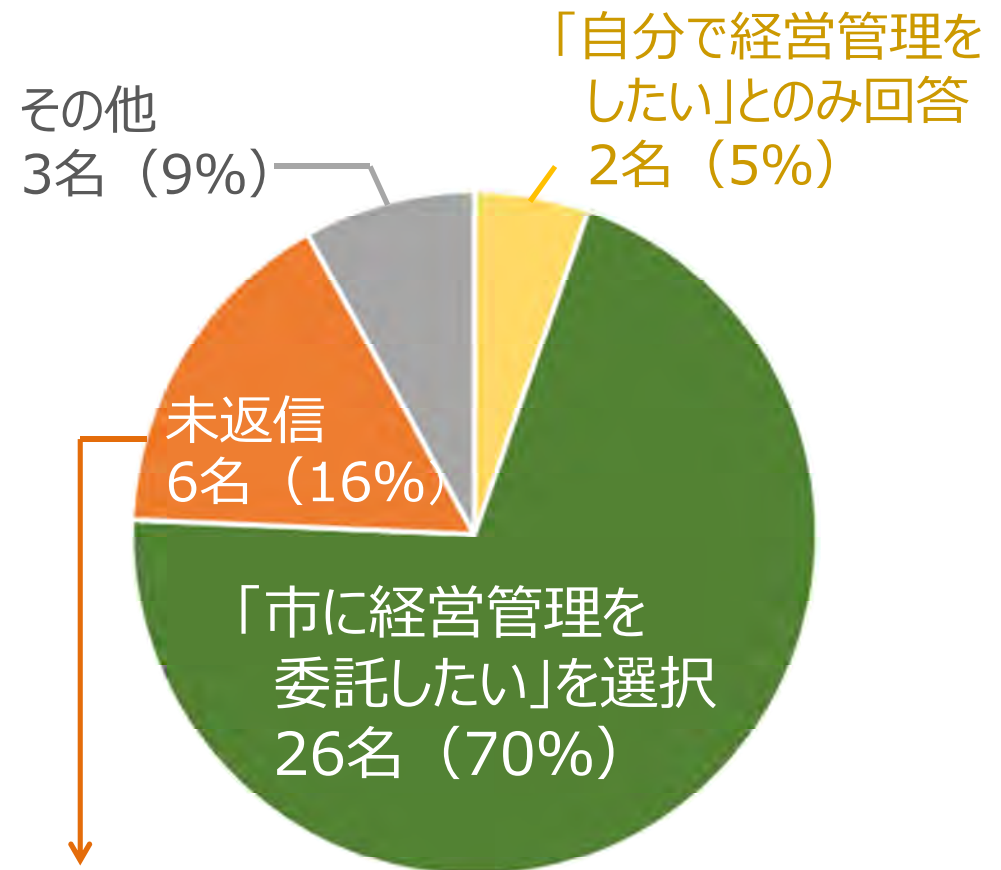
- ・施業界（所有権界）確認として実施
- ・森林所有者が納得する位置に杭を設置
- ・測量成果は市GISにて管理
- ・市職員も同行

# 意向調査

→ 意向調査（R1市直営）を実施

## ＜意向調査の結果＞

地区面積	54.85 ha
人工林面積	約 39 ha
筆数	69 筆
所有者数	37 名



返信が無かった所有者にも個別にフォローアップを実施

# 経営管理権集積計画の策定

- ・市に任せる意向を示した所有者の森林に**経営管理権**を設定

## <モデル地区集積計画の内容（抜粋）>

	市が経営管理を行う場合	再委託を受けた林業事業者が経営管理を行う場合
経営管理権の 存続期間	集積計画公告の日から10年	
対象とする森林	人工林	
森林整備の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期間中<b>1回の間伐</b> （利用、保育）の実施</li> <li>・年1回以上の森林巡視</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期間中<b>最低1回の間伐</b> （利用、保育）の実施</li> <li>・年1回以上の森林巡視 （事業者からの企画提案書により市と事業者が協議し決定）</li> </ul>
整備の費用	岡崎市が負担	林業事業者が負担
収益があった 場合	岡崎市へ支払い	整備費用に補填後なお残金がある場合は所有者へ支払い

# 経営管理権集積計画の策定

## ＜現在の集積計画の内容（抜粋）＞

	市が経営管理を行う場合	再委託を受けた林業事業者が経営管理を行う場合
経営管理権の 存続期間	集積計画公告の日から <b>15年</b>	
対象とする森林	人工林	
森林整備の方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・期間中 <b>1回の間伐</b> （<b>利用</b>、保育）の実施</li><li>・年 1 回以上の森林巡視</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・期間中 <b>最低 1回の間伐</b> （利用、保育）の実施</li><li>・年 1 回以上の森林巡視 （事業者からの企画提案書により市と事業者が協議し決定）</li></ul>
整備の費用	岡崎市が負担	林業事業者が負担
収益があった 場合	岡崎市へ支払い	整備費用に補填後なお残金がある場合は所有者へ支払い

# 経営管理権集積計画の策定

- ・集積計画の内容について説明会を実施（R2.6.23）



<所有者の声>

再委託先の事業体はどこ？  
〇〇事業体はダメ？

責任が明確化とあるが、  
罰則はある？

他の地区にも山があるので  
どんどん進めてほしい

- ・集積計画の同意取得  
→ **公告（R2.8.13）**

## 第1号集積計画の概要

面積	37.64 ha
筆数	53 筆
所有者数	25 名



# 経営管理実施権配分計画の策定

- ・集積計画を策定した森林について事業者への再委託を目指す  
(経営管理実施権の設定)

## 再委託に向けた事務の流れ

選定要領

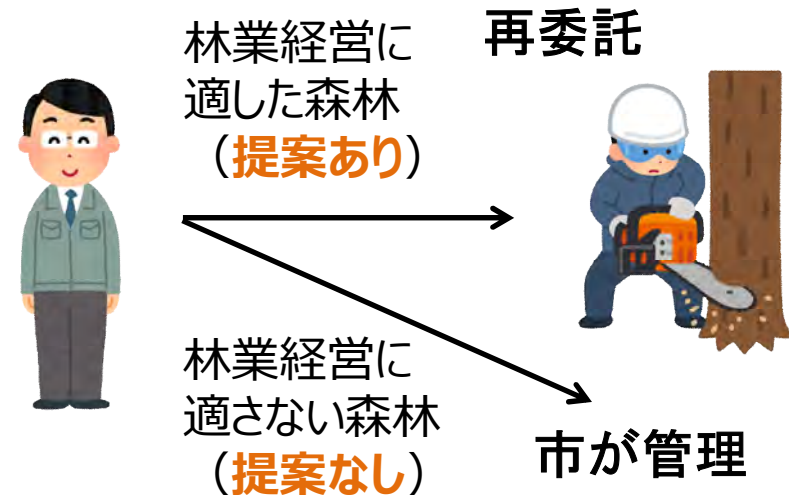
- ① 選定委員会要綱  
審査基準 } 作成、公表

② 「意欲と能力のある林業事業者」から企画提案書を募集

③ 選定委員会による事業者選定 → 選定結果の通知、公表

④ 選定された事業者と協議の上、経営管理実施権配分計画を作成  
事業者の同意を取得

⑤ 配分計画を公告 (事業者、森林所有者にも通知)



# 経営管理実施権配分計画の策定

選定要領  
① 選定委員会要綱  
審査基準 } 作成、公表 → R2.8.13 公表（集積計画と同時）

② 「意欲と能力のある林業事業者」から企画提案書を募集

→ 岡崎市で経営管理実施権の設定を希望する事業者は 6 社

登録番号	事業者名
西 - 1	本州林業
西 - 2	岡崎森林組合
西 - 3	有限会社 池野商店
西 - 4	一般社団法人 奏林舎
豊 - 3	株式会社 緑豊
豊 - 4	株式会社 佐合木材



→ 1 社（一般社団法人 奏林舎）から企画提案書が提出

# 経営管理実施権配分計画の策定

③ 選定委員会による事業者選定 → 選定結果の通知、公表

- ▶ 選定委員会の開催 (R2.10.20)
  - 市職員 3 名、県職員 2 名 (森林総合監理士等)
  - ・審査基準 (見積りの妥当性、施業方針等) に基づいて審査
    - **奏林舎が選定**



④ 選定された事業者と協議の上、経営管理実施権配分計画を作成  
事業者の同意を取得

⑤ 配分計画を公告 (事業者、森林所有者にも通知)

- ▶ 提案書をもとに配分計画案を作成  
事業者の同意取得
  - **公告 (R2.11.10)**

配分計画の概要

面積	22.57 ha
筆数	23 筆
所有者数	15 名

# 今後の取り組みについて

## ◆モデル地区

- ・配分計画が策定された森林において奏林舎が**森林経営計画**を作成
- ・残りの森林は**森林環境譲与税**を活用した森林経営管理事業で市が保育間伐

## ◆残りの選定地区

- ・順次、境界確認測量を実施完了した地区から意向調査を実施し、集積計画の策定に向けて進めている  
(R2は約180ha実施、R3は150haを予定)

## ◆森林経営管理制度によらないもの

- ・地元が管理している多数での共有地は集積計画によらず、協定書による森林整備も検討



## 制度を進めていく上で感じたこと

- ・集積計画の同意を取得する際、所有者が登記簿とおりでない森林が6件存在

- ➡ **戸籍、戸籍の附票、住民票**により相続人の特定、所在確認を実施。追いつけなかった場合でも説明会に参加していた共有者への聞き取りで所在が判明したことも。
- ➡ 戸籍等の確認は日にちを要す。市森林課職員（**戸籍関係部局に在籍していた経験あり**）が実施。そういった職員がいない場合でも、所有者不明の探索を戸籍関係部局に協力依頼することも検討。

# 岡崎市の森林環境譲与税譲与額

令和元年度	令和2年度	令和3年度
32,164千円	68,349千円	68,349千円

令和3年度使途予定	事業額
①森林境界確認・測量	36,536千円
②森林管理	16,500千円
③森林整備人材育成事業	2,220千円
④木材利活用推進事業補助	2,250千円
⑤その他	

# 岡崎市の木材利用状況

## 桜城橋 (2020年3月完成)



- 乙川にかかる人道橋
- 全長121.5m、幅19m
- 岡崎産の木材を使用
- 木材使用量：340m<sup>3</sup>

# 岡崎市の木材利用状況

## 豊富保育園（2021年8月完成）



- 木造平屋建て
- 延床面積：1642.42m<sup>2</sup>
- 木材使用量：258m<sup>3</sup>  
うち岡崎産：244m<sup>3</sup>

